



11月12日(日)

《市民体育館》



第28回市民すこやかふれあいまつり

福祉・健康づくりに関する団体や福祉施設、NPO など 56 団体が出展し、来場した 3,000 人を超える人が福祉とふれあいながらイベントを楽しみました。

11月11日(土)

《中郷文化プラザ》



第27回中郷文化プラザまつり

発表の部では、日ごろから中郷文化プラザで活動している成人教室や女性学級などの皆さんが出演し、大正琴や着付けショーが披露されました。

市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月 1 日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。詳細は市 HP をご覧ください。

◎広報課 ☎ 983・2620

三島市 市民活動団体応援

検索



【凡例】 ① とき・② 場所・③ 内容・④ 講師・⑤ 費用（記載なしは無料）・⑥ 対象・⑦ 定員・⑧ 持ち物・⑨ 注意事項・⑩ 申込み（記載なしは不要）・⑪ 問合せ

令和6年2月1日号への
掲載の申込みは、
12月19日(火)までに電子申請

（電子申請がご利用
いただけない場合
は、申込用紙を広報
課 FAX 983・2719）



電子申請はこちら▶
(<https://logoform.jp/form/pqff/143867>)

※「電子申請」からお申込みください。

文化

知徳高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会

①12月24日(日)午後2時～4時30分 ②長泉町文化センターバelfォーレ ③曲目：行進曲「富士の山」、音楽物語「ぐりとぐら」ほか ④300席 ⑤知徳高等学校吹奏楽部公式ホームページ申し込みフォーム（後日、整理券郵送） ⑥知徳高等学校吹奏楽部 ☎ 975・0080

ウィンターコンサート 2024

①令和6年1月28日(日)午後1時～3時 ②場コミュニティながいずみホール ③伊豆琴慧会所属の飛龍高校大正琴OG倶楽部主催のコンサート。冬の曲、愛の曲などを電気大正琴でアンサンブル演奏します。④1,500円 ⑤190人 ⑥伊豆琴慧会・神田 ☎ 080・2621・4831 ※定員に達しない場合、当日参加可

その他

順天堂大学保健看護学部公開講座 「家族が病気になったら？ ～家族支援専門看護師からの提言～」

①12月16日(土)午後1時～2時30分（受付：午後0時30分） ②順天堂大学・保健看護学部 ③順天堂大学・保健看護学部 ☎ 991・3111 ※オンライン参加の場合のみ、学部ホームページ(トップページ→公開講座)より申込み

安積遊歩さん 講演会 このからだを平和をつくる

①12月24日(日)午後1時（受付：午後0時30分） ②場三島商工会議所・さんしんみゆうくんホール ③平和でなければ生きていけない障害を持つ人と、その命を支える介助という仕事。平和をつくる関係を考えてみませんか。④100人 ⑤12月15日(金)までにアシストミル ☎ FAX 976・3432

コスモス話し方教室

人前で話すのが苦手な人はぜひ！

①毎月第2、第4木曜日午後7時～9時 ②場生涯学習センター ③教材費1,000円、会費3,000円（8回分） ④話し方 HR 研究所・伊倉 ☎ FAX 975・2970

歴史の小箱

No.426

奈良の平城京に似た場所

三島市には奈良平城京と似た場所があることをご存知でしょうか。それは、安久にある「箱根田遺跡」という奈良く平安時代にかけての遺跡です。当時の役所や人工の水路などの遺構とともに、人面の描かれた墨書土器や木製の人形などの遺物が出土したことから、祭祀の行われた場所として登録されています。

さて、平城京は中国にならぬ、条坊制に基づく「大極殿・朱雀大路」を中心とした碁盤の目のような都市区画が形成されています。三島(古代伊豆国)でも条里制に基づき、平城京と同じように碁盤の目のような土地区画が展開していました。平城京の羅城門は、条坊の中央部南端にあり、京内と京外を隔てていました。近くを流れる佐保川の発掘では、人面墨書土器や人形などが多く出土した



▲箱根田遺跡の位置図



▲箱根田遺跡の全体

め、平城京内に「穢れ」や「災い」が外から入らないように、「祓」の儀式が行われていたと考えられます。

平城京と比較すると、箱根田遺跡は、中央に水路(大溝)が斜めに掘られ、上流の湧水を流していたようです。水量の少なから船を浮かべた水運は考えにくい状況ですが、流路に一本橋を設営したと思われる杭列が検出されていますので、正式報告では、物流の拠点である「津(川の港)」を想定しています。水量が少ない水路を掘ったのは、この地で平城京を模した土地区画を計画したため、祓の川も同じ方向に掘削して同位置に



▲人面墨書土器

設営したのではないのでしょうか。水路からはダイナミックなタッチで描かれた人面墨書土器が多数出土しました。特に「罪官」と呼ばれる「滅罪」を司る人の顔のようで資料価値は秀逸です。

このように、三島で行われた公的な行事や祭祀の位置関係、土地区画や水路などから、三島にも羅城門のような門があり、平城京と同じような地域が存在していたとも考えられます。箱根田遺跡の概略は、郷土資料館の展示物と解説で観ることができまますので、当時の様子を知るとともに、人面墨書土器などの遺物をぜひご覧ください。 ※広報みしま令和5年11月1日号27ページ「歴史の小箱」の内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。 誤：歴史の小箱 No.424 正：歴史の小箱 No.425

わたしの おじいちゃんおばあちゃん

当番 かとう のあ

わたしのおじいちゃんとおばあちゃん、こんな人です。
おじいちゃん、いつもニコニコして、やさしくしてくれます。
おばあちゃん、いつもおいしい料理を作ってくれて、家事をしてくれます。

二人とも、わたしの習い事についても全力で応援してくれます。

そんな、やさしいおじいちゃんとおばあちゃん、わたしの自慢で大好きな家族です。これからも長生きしてほしいと思います!!



加藤 え梓 (沢地小 6年)